

高知県知事選挙

11月24日(日)

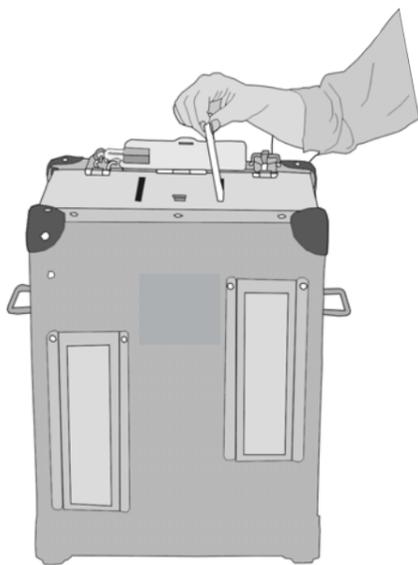
投票当日、仕事などの都合により投票ができない方は、期日前投票をしましょう！

市役所本庁1階ロビー 8時30分～20時
 香美市役所香北支所ロビー 8時30分～18時
 香美市役所物部支所ロビー 8時30分～18時
 高知工科大学学生会館2階後援会室(※) 10時～18時
 (※) 高知工科大学の期日前投票所は11月14日(木)・15日(金)の2日間、開設します。

移動期日前投票所を市内7箇所に設置します。対象地区の方には、チラシを配布しますので、日時等をご確認ください。

市内有権者の方は
 どの期日前投票所でも投票できます

投票所入場券の裏面に期日前投票用の宣誓書が印刷されていますので、事前に記入できます。入場券をお持ちでない場合は、期日前投票所に備え付けの宣誓書にご記入ください。



期日前・不在者投票

11月8日(金)～23日(土・祝)

投票所と投票時間をご確認ください！

11月7日(告示日)以降に投票所入場券を送付します(※)。入場券に当日投票できる投票所名と投票時間を記載しています。ご確認の上、投票所へ持参してください。入場券がなくても、有権者であれば投票できます。
 (※) 配達に数日を要します。

投票できる方

投票日に18歳以上の方(平成13年11月25日以前に生まれた方)で、令和元年8月6日以前から引き続き住所を香美市に有し、選挙人名簿に登録されている方。

大切な1票です

投票を記載するところ(記載台)に候補者の氏名を掲示していますので、よく確認して、投票しましょう(漢字には、ふりがなを付けていますので、ひらがなで正しく書いていただいても構いません)。大切な一票を無効にしないためにも、気をつけて投票しましょう。

郵便投票制度について

身体障害者手帳や戦傷病者手帳をお持ちの方のうち、一定の障害がある方や、介護保険の被保険者証をお持ちで要介護5の方は、自宅で郵便による投票ができます。対象となるかどうかの確認、申請手続きについては、選挙管理委員会にお問い合わせください。

▶ 問い合わせ先

選挙管理委員会 ☎53-3296



【短歌】
 岡崎 桜雲 選

早緑の毬藻まりものごとき栗の実を活けし待合秋立ちにけり
 報われぬ作品なれど我が子なりいつか世に出す親心なり
 幼子とかはす約束メモを取る芋の収穫柚子の選別
 八十路過ぎ稲の消毒四苦八苦ホース伸ばして尻餅ついて
 朝かおるコーヒーカップ秋立ちて今日も一日杖を友とす
 村相撲四本柱に据わる父子供心に誇り胸張る
 陽を追いてひまわり咲きし屋敷跡種まきし人の訪れを待つ
 寝床にて恙無き日つがにありがとう甘えず生きよう九十三歳
 野の花をしゃがみ見つめる幼子もこの冬越えなば少女とならむ
 ほがらかな面輪おもてのたちてわが庭の金柑古木花の満ちたり
 渚まで砂地広らに自生せし弘法麦の存在も今は
 わがオヘソいづくに在りやこの頃はたるみしヒダの奥にひそみて
 懸命に呼吸する夫のそばに居て楽になつたねと顔撫でやりぬ
 江田島の兵学校に特攻の最年少者は十七歳なりし
 奥物部槇山のそら風のこえ君に聴こえる木の子守歌
 雨降ると予報は言うが花が咲きエビラ洗いてハブ茶揉みたし
 音たてて過ぎゆく夜汽車懐しき幼のころの想い出の有り
 尾根越しに夢あるのだと思ひ込み鉄路歩いたわが幼き日
 炭はせて心地良きかな七厘の音に載せたる秋刀魚二匹
 たたかひは銃後職場にもありたりき生きて九十一歳くり飯を食ぶ
 若き等の胸にわき出す希望の灯はじけよ高く理想に燃えて
 お茶を供え話していますひさびさに詩吟で貰いし小さな賞を

中村 紫乃
 森本 幸美
 山崎 貴子
 五百蔵利美
 西野地 薫
 岡本 初美
 小松 敏子
 盛岡 雛子
 原 茂
 坂上のぶ子
 岡村 敏子
 小原 子川
 楮佐古きよ
 小松 隆之
 森本早智男
 畠山 千江
 高田 清子
 西内 道彦
 濱口 初代
 大岸由起子
 公文 千恵
 吉本 悦子

一斉に蟬の啼くこゑ湧き起る梅雨の終りの日の差す庭に
 朝靄あさぎりを湧きいづること田の面来おもてナガセトンボの前にうしろに
 カーテンを揺らして南の風が吹く風向き変はりて頁を捲る
 悲しみが胸にたまつてもいやされるどの部屋からも見える緑に
 白きつめたき額めがに乱れし髪を息は整え遣りぬ最後のときに
 稜線の大仏さまの貌部分木が伐られしか鼻が消えたり
 茎細く花弁を上あまたに数多咲き妻の好みしキツネのカミソリ
 米作り疾とちに離れているけれど雨に気遣い風に気遣う
 熟したる無花果いちじくの蜜に群れる蟻枝を伝ひて行列ゆき交ふ
 転倒し上の歯下の歯ばり折り生命力の衰える日々
 どの花を見ても可愛い夏の花人も草木も耐へる酷暑
 一夜にてすつくと伸びたるオクラあり摘みて朝の膳に色添ふ
 入道の雲の白さも街角の花の可憐さもわれに刺さりぬ
 恐竜の一せいに首を振れること眼科オベ室小窓の稲穂
 けざやかに目には見えねど虫の音の夜々増しゆくらし忍び寄る秋
 ファンファーレ高らかに鳴り仲間入り来月からは後期高齢者
 ボタン一つ掛け違ひたる先輩に小声で教へる老いの勇氣よ
 火に生あれて氷より清けし透質のグラスに注ぐ水なみなみと
 令和初日小雨の中を街に出る変りなけれど気持ち新たに
 面影の新茶の香りありありと注ぎ分けくれし二つの湯呑み
 「おめでとう」曾孫一歳誕生日壁に飾りて集いて祝う
 花壇から飛び出す蛙鮮やかな緑に思わず手を伸ばしけり
 寝かす泣く抱いて眠るのくり返し双子のお世話一人じゃ大変
 日本海の荒海望みし朱の鳥居ひふみの数に込めたる祈り
 俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載
 月の前月1日までに、ご応募ください。
 【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
 〒782-18501(住所記載不要) FAX53-15958

小松もとみ
 佐竹 玲子
 都築 初代
 古谷 由美
 佐々木真里
 小松 信子
 宮地 亀好
 松中 賀代
 小松 禮子
 門田 明子
 大石 綏子
 武内 弘子
 古川 安子
 竹村 咲子
 公文 正子
 刈谷美代子
 岩井 純子
 秋 星
 野村 典子
 町 耿子
 明石 敬恵
 吉川 恵
 中村 佐代
 寺内 啓子